

令和6年度八丈町立大賀郷小学校 授業改善プラン 第3学年

	教科における課題 (□)	身に付けさせたい力 (・)	課題を解決するための取組(○) 授業改善策(☆)
国語	☐ 漢字の定着 ☐ 読解力 ☐ 表現力の育成	・漢字を正しく読み書きする力 ・情報収集能力 ・話の中心をはっきりさせて話す力 ・音読する力 ・書く力	○ドリル→小テストのサイクルで反復練習をさせ、定着を図る。 ☆新出漢字の読み方や使い方、意味など声に出して確認し、大きく丁寧に書く時間を確保する。 ☆大賀郷タイムを活用し、復習に取り組む。 ○本読み→内容を要約し、発信していく。 ☆朝読書の時間を活用し、日常的に本を読むことを習慣付ける。また、5W1Hなど考えながら読むことに意識して取り組む。 ○伝えたいことをはっきり伝えることができる力を育成するために、話す場を多く設定する。 ☆グループ内の話合いや意見、考えを発表する機会を多く設ける。また、相手の話を聞く姿勢を意識できるようにめあてを立てる。 ○教科書の文章をすらすらと声に出して読めるように、継続的に音読に取り組む。語彙を増やす。 ☆家庭学習の音読も合わせて継続して取り組む。 ○日常的に、書く活動(ノート指導など)を設定し、書くことに慣れさせ、書く力を高める。 ☆1週間に1回以上、日記を書く家庭学習を設け、日常の振り返りを、自分の言葉で書く習慣を付ける。
社会	☐ 社会的事象に関する興味・関心・態度の育成 ☐ 調べたことをまとめ表現する力の育成	・島の生活環境や働く人の様子などに関心を持ち、調べようとする態度 ・調べたことをまとめ表現する力	○島の生活環境や働く人の様子など、見学や体験を通して興味をもって調べられるようにする。 ☆日常生活と結び付けながら調べることで、地域社会に対する意識を高めることができるようにする。 ○見学の仕方とまとめ方を工夫できるようにする。 ☆見学して分かったことや気付いたことを、絵や写真と文章を関連付けるなど、表現方法を工夫する。
算数	☐ 計算力の定着 ☐ 学習意欲の向上と持続 ☐ 文章問題からの立式	・四則計算を正確に行う力 ・自力または話合いで課題を解決する力 ・場面を想像する力	○計算力を高められるようにする。 ☆大賀郷タイムや一人一台端末を使って既習事項の学習を行い、基本的な四則計算の力を付ける。 ○思考する話合いの時間を確保する。 ☆自力解決の時間を設けた上で、少人数または全体での交流時間を十分に確保する。自分なりの解決方法について表現する機会を大切にする。 ○算数の言葉や図のかき方を具体的に指導する。 ☆問題の大事な言葉や数を捉えさせ、一人一人が立

			式できるようにする。 ☆問題文を、具体物や図・線分図を活用して表し、問題解決ができるよう練習していく。
理科	□学習方法・態度の定着 □自然への関心、愛着	・表現する力（絵図や言葉） ・調べる力（観点をもって観察する力） ・発表する力	○内容に合わせた記述の仕方を丁寧に指導する。 ☆問題、予想、結果、考察など問題解決のプロセスに沿った板書を意識し、ノート指導につなげる。 ○生物单元では、観察のポイントに注目させ、ルーペ等を使いながらスケッチや気付きを記録する。 ☆丁寧に記述する時間を確保する。また、植物観察では、タブレット型 PC でも記録を取り、自分が育てている過程を捉えやすくする。 ○発表し合う場面を多く設定する。 ☆発言しやすい場面環境を整える。
図工	□表現活動の充実 □造形活動を充実させるための知識・技能の育成	・発想を広げ、表現する力 ・水彩絵の具の基本的な使い方と表現技能 ・身近な作品や美術作品を鑑賞する力	○導入で自由な発想を得られるように、提示の仕方を工夫する。 ○いろいろな表現方法が体験できるように指導計画を見直す。 ○自由に発想を練り、ふくらませるような雰囲気作りをする。 ☆児童のつぶやきを大事にした机間指導を行う。 ○水彩絵の具の基本的な使い方を身に付けられるようにする。 ☆1学期は絵の具と水の量を調整して色をつくる活動、混色の活動に取り組む。 ☆2学期以降はにじみの活動や透明感を出す活動に取り組む。 ○身近な作品や美術作品を鑑賞する活動を通して、自分の見方や感じ方を広げられるようにする。 ☆単元の最後に必ず作品鑑賞の時間を設定する。 ☆単元の中で美術作品の表現方法やアイデアを紹介する。
音楽	□基礎基本の学力	・正しい音程やリズムで歌う力 ・自分で課題を見付けて取り組む力	○常時活動を内容を充実させる。 ☆歌唱やリズムあそびを常時活動として取り入れ、正しい音程感とリズム感を身に付けさせる。 ☆体を動かす活動を取り入れ、音楽を体全体で感じ取れるようにする。 ○1人1台タブレット型 PC を活用し、自分のペースで学習を進められるシステムを作る。

		・楽譜を読む力	○階名や音楽記号を覚える学習を取り入れる。 ☆歌ったり演奏したりしながら学習を進めていき、聴こえ方の違いに気付いたり、表現の工夫の良さに気付くことができるようにする。
体 育	☐ 意欲的に取り組む態度の育成 ☐ 体力の向上 ☐ コミュニケーション能力の育成	・めあてに向かって運動する力 ・巧みに動ける力を中心とした体力 ・友達と関わる力	○めあてをもって運動に取り組ませる。 ☆毎時間のめあてを提示したり設定させたりして、運動に取り組ませる。活動後には、めあてに対しての振り返りを行う。 ○運動量を確保し、多様な運動に取り組ませる。 ☆授業の中でも体力向上月間と連動して運動に取り組む。 ○運動を通じて、見合う、教え合う、褒め合う、学び合う学習習慣を身に付ける。 ○友達の動きや、体の動かし方にも興味をもつ。 ☆グループ学習など交流の場を設定する。